

# 切削加工における 正しい原価計算とコストダウン手法

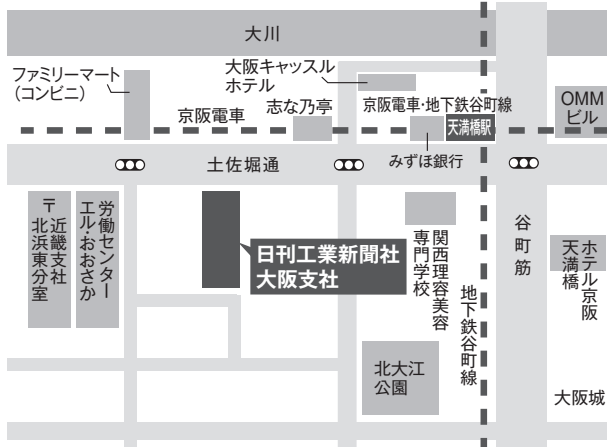
## 大手自動車メーカーも採用する新しい原価計算と強い加工現場の作り方

**日時** 2021年**5月20日**(木) 10:00~17:00 (9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

**会場** 日刊工業新聞社 大阪支社 セミナー会場 大阪市中央区北浜東 2-16

**受講料** **44,000円** (資料含む、消費税込) ※同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円  
※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。  
(記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)

**大阪会場** (日刊工業新聞社 大阪支社10階)  
大阪市中央区北浜東2-16 TEL:06(6946)3382



\*天満橋駅(京阪電車、地下鉄谷町線)下車徒歩3分

■新大阪駅から地下鉄御堂筋線(新大阪→淀屋橋)北側出口 乗換、  
京阪電車(淀屋橋→天満橋)西改札口

■大阪駅から地下鉄谷町線(東梅田→天満橋)北側2番出口

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

### セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEB  
サイトにてご確認ください。

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693>

### 受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。

申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。  
(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

### お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、  
下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

### 受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。

振込手数料は貴社でご負担願います。

### キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない  
場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

### 申込・問合せ

日刊工業新聞社 総合事業局 セミナー事業部

TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215

### 受講 申込書

## 5/20 切削原価

お申し込みは

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業 種	
氏 名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/> チェックをしてください。
備考			

### 個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。  
なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

No.212006

# 開催主旨

超自動化、IoTカイゼンなどの究極的なコストダウンなどにより、製造業の国内回帰が進展しつつありますが、国内製造業も更なるコストダウンが求められており、その達成のためには切削加工などにおける正確な原価の把握は必須です。原価計算の主な手法としては標準原価計算方法と実際原価計算方法がありますが、これらの計算方法では正しい原価を計算することは出来ません。結果、正しい利益が把握できず、適切なコストダウンの目標値を設定できない状況にあります。

そこで、本セミナーでは小坂が世界で初めて開発した新たな原価計算方法を紹介します。開発した原価計算方法には、簡易原価計算方法と詳細原価計算方法の2つがあります。初めに簡易原価計算方法をご紹介しますが、簡易原価計算方法でも比較的正確に原価を計算することができます。その後、詳細原価計算方法をご紹介します。詳細原価計算方法は複雑であり、その計算にはツーリングを必要としますが、どんな加工品でも極めて正確に原価を計算することが出来ます。

次いで、コストダウン方法の基本的な手法を分かり易く説明し、小坂が指導している「コストダウン方法の進め方」を指導事例に基づきご紹介します。

最後に、切削速度の決め方に付きましては、どこにも理論的に書かれた資料はありませんが、旋削製品の切削速度に関係する要素の話と各種の旋削製品の適正な切削速度の説明をし、全ての刃具の基本的な切削速度について分かり易く説明します。

切削加工における原価計算を自動的に行うツール(ソフト)などを開発・導入されている企業もあると思いますが、本セミナーで紹介する手法を生かせば、より完全なツールにすることが出来ます。

切削加工技術者はもちろん、生産技術者や生産管理者、機械設計者などの参加をお奨めします。

## 【受講効果】

- ◎切削加工品のきわめて正確な原価計算方法(詳細原価計算方法)が習得できます。
- ◎切削加工品の実務的な簡易原価計算方法が習得できます。
- ◎基本的なコストダウン方法と工場全体のコストダウンの進め方を習得できます。
- ◎どなたも提唱されていない切削速度の論理的な求め方を学習することができます。

## 講師

切削加工技術アドバイザー **小坂 弘道 氏**

【略歴】千葉工業大学卒業後、宮野製作所(現アルプスツール)入社。技術部に配属され、おもにスプリングコレットの設計などに従事する。スプリングコレット部門責任者となった後、サンドビック コロマント事業部に移籍。営業技術、ホールディング製品のスペシャリスト、ミリング製品およびOEM責任者、トレーニング責任者、プロトテックス事業部責任者、キャプト推進プロジェクトの立ち上げ、OEMチームなどを歴任する。同社退社後は切削加工技術アドバイザーとしてセミナー講師やコンサルタントとして活躍する。おもな書著に「切削加工の基本知識」(日刊工業新聞社)などがある。

## プログラム

### 1・原価計算方法と小坂式・原価計算方法と原価率表に基づく簡易原価計算方法

- 1-1 様々な原価計算方法
- 1-2 小坂式・原価計算方法(詳細と簡易方法)
- 1-3 原価率表
- 1-4 原価率表に基づく簡易原価計算方法
- 1-5 見積金額の計算方法
- 1-6 原価の構成要素と原価比率
- 1-7 狭義の原価と広義の原価
- 1-8 原価率表に基づく実際の簡易原価計算例

### 2・設定原価率に基づく簡易原価計算方法(基本式)

- 2-1 設定原価率に基づく簡易原価計算方法
- 2-2 設定原価率について

### 3・詳細原価計算用ツーリング資料

- 3-1 詳細原価計算用ワーク図
- 3-2 所要情報(賃率、年間加工数など)
- 3-3 加工機械情報
- 3-4 加工方法の説明とツーリング資料

### 4・ツーリング資料を基にした詳細原価計算

- 4-1 詳細原価計算の前提条件
- 4-2 対象ワークの詳細原価計算方法
- 4-3 全加工工程のコスト分析資料
- 4-4 詳細原価計算用の参考資料

### 5・切削加工作業の正しいコストダウン方法

- 5-1 コストダウンの全体像の把握
- 5-2 原価構成12項目によるコストダウン方法
- 5-3 切削加工時間の短縮方法
- 5-4 非切削加工時間の短縮方法
- 5-5 時間チャージの削減方法
- 5-6 工具コストと材料コストの削減方法
- 5-7 その他の項目のコスト削減方法
- 5-8 原価構成項目の原価率と製品の原価削減計算

### 6・コストダウンの進め方の事例

- 6-1 小坂式のコストダウン指導方法
- 6-2 ツーリング対象ワークの選定
- 6-3 ツーリングによる加工レベルの判定
- 6-4 ツーリングによるコスト分析結果
- 6-5 ロードマップの作成と説明

### 7・実用切削速度

- 7-1 切削速度を左右する要素
- 7-2 旋削加工の切削速度の決め方について
- 7-3 各種の刃具の切削速度について

### 8・質疑応答&技術相談